

分野	科目名	時間	時期	講師名
専門分野	精神保健	1単位15時間	1年前期	非常勤講師

授業のねらい

目的: ライフサイクルに伴う発達の課題、心理的危機をとらえ、こころの働きと健康について理解する。また、自己のこころの変化と健康について目を向け、自己の精神保健に関心をもてる

- 目標1 精神の健康と概念を理解する
- 目標2 こころの構造と機能を理解する
- 目標3 こころの発達およびこころの健康を理解する
- 目標4 ライフサイクルにおける危機状況とこころの働きを理解する

授業計画

- 第1回 「精神科看護学」で学ぶこと
 - ・精神科看護の歴史から、かかわりの基礎と現在とのつながりを理解する
 - ・精神保健で扱われる現象と精神的健康(保持増進)を理解する
 - ・地精神保健を理解する
 - ・精神看護の分野を理解する
- 第2回 精神(心)のとらえ方
 - ・脳構造と認知機能を理解する
 - ・精神(心)の構造と働きを理解する
- 第3回 精神(心)の発達に関する主要な考え方
 - ・各心理学者、精神分析家のとらえ方を理解する
 - ・各発達段階の発達課題を理解する
- 第4回 家族と精神(心)の健康
 - ・家族とは、夫婦関係、親子関係、家族ライフサイクル、家族システムを理解する
- 第5回 暮らしのばと精神(心)の健康
 - ・学校、健康と職場・仕事と精神(心)の健康を理解する
 - ・地域における生活と精神(心)の健康を理解する
- 第6回 危機状況と精神(心)の健康
 - ・危機とは何か、ストレスとストレスコーピングを理解する
 - ・適応と不適応、精神(心)の健康のためのセルフマネジメントを理解する
- 第7回 現代社会と精神(心)の健康
 - ・現代社会の特徴・社会構造の変化と社会病理を理解する
 - ・精神保健が関与する社会病理現象を理解する
 まとめ

第8回 1時間 筆記試験

授業方法 講義

教科書 精神看護学① 精神看護学概論 精神保健

評価方法 筆記試験

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当講師
専門分野	精神看護学概論	1単位15時間	1年後期	政岡 宮子

授業のねらい

精神看護学の概念を知り、精神に障害を持つ人を精神的のみならず、身体・社会的に理解するために必要な知識・技術を学習する。また、精神障害に対しての社会・医療の変化をすることで、精神に障害を持つ人の医療・福祉・看護の現状を学ぶ

授業計画

第1回	日本における精神医療の現状と精神看護の枠組み
第2回	精神(心)のとらえ方 (脳の構造と認知機能、心の構造と働き)
第3回	心の発達
第4回	危機理論とストレス理論 ストレスとコーピング
第5回	精神医療の歴史と法の変遷
第6回	精神保健福祉法における医療の形態と患者の処遇
第7回	自己理解、リフレクション(プロセスレコード基礎)
第8回	1時間 筆記試験

授業方法	講義
教科書	精神看護学概論・精神保健 精神看護学① メヂカルフレンド社 精神障害をもつ人の看護 精神看護学② メヂカルフレンド社
評価方法	筆記試験

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当講師
専門分野Ⅱ	精神看護学概論	1単位15時間	2年後期	政岡 宮子

授業のねらい

精神看護学の概念を知り、精神に障害を持つ人を精神的のみならず、身体・社会的に理解するために必要な知識・技術を学習する。また、精神障害に対しての社会・医療の変化をすることで、精神に障害を持つ人の医療・福祉・看護の現状を学ぶ

授業計画

第1回	日本における精神医療の現状と精神看護の枠組み
第2回	精神的健康 脳機能と心の関係
第3回	心の構造、危機理論とストレス理論
第4回	ストレスコーピング、セルフマネジメント
第5回	精神医療の歴史と法の変遷
第6回	精神保健福祉法における医療の形態と患者の処遇
第7回	自己理解、リフレクション(プロセスレコード基礎)
第8回	1時間 筆記試験

授業方法	講義
教科書	精神看護学概論・精神保健 精神看護学① メヂカルフレンド社 精神障害をもつ人の看護 精神看護学② メヂカルフレンド社
評価方法	筆記試験

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当講師
専門分野Ⅱ	精神看護援助論Ⅰ	1単位30時間	3年前期	非常勤講師 政岡 宮子

授業のねらい

1. 精神看護において患者—看護師の関係は治療する上でも援助するうえでも重要な意味を持つ。看護をする自分自身を客観的に分析することは看護において重要であり、その一つ的手段としてプロセスレコードがある。その方法を学び、意図的な関わりが患者—看護師関係の発展につながることを学ぶ
2. 患者を取り巻く環境として家族・地域社会の現状を理解し、精神障害者の日常生活や社会生活が営めるような家族支援やサポートシステムを学ぶ
3. 地域における精神障がい者への支援について理解する

授業計画

第1回	プロセスレコードの作成(グループワーク)	政岡
第2回	精神障害を持つということとは	政岡
第3回	精神看護における患者—看護師関係の重要性	政岡
第4回	精神障害をもつ人とのコミュニケーション	政岡
第5回	オレム—アンダーウッドセルフケア理論の看護過程	政岡
第6回	薬物療法と精神科リハビリテーション	政岡
第7回	精神障害をもつ子どもへの看護(グループワーク)	政岡
第8回	事例を用いた看護展開	政岡
第9回	事例を用いた看護展開	政岡
第10回	プロセスレコードを用いた事例検討①(ロールプレイ)	政岡
第11回	プロセスレコードを用いた事例検討②(ロールプレイ)	政岡
第12回	地域精神保健福祉と社会参加	非常勤講師
	精神障害をもつ人の地域生活支援の実際 A～C	
第13回	精神障害をもつ人の地域生活支援の実際 D	非常勤講師
	精神障害をもつ人を介護する家族への支援	
第14回	リエゾン精神看護、司法精神医療と看護 災害時の精神保健	政岡
第15回	筆記試験 リラクゼーション	政岡

授業方法

講義

教科書

精神看護学概論・精神保健 精神看護学① メヂカルフレンド社
精神障害をもつ人の看護 精神看護学② メヂカルフレンド社

評価方法

小テスト(14点)と筆記試験(86点)

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当講師
専門分野Ⅱ	精神看護援助論Ⅱ	1単位30時間	3年前期	精神科医師 精神科看護師

授業のねらい

精神看護を学ぶ。精神科は薬物療法だけではなく、看護の力が大きいことを知ってもらう。
精神科看護の魅力、楽しさを伝える。
教科書に沿った内容と、実際に行っている援助について、経験をもとに分かりやすく伝える。
講義を聞くだけではなく考えて発言する場を作り、理解を深める。(妄想の理解や行動制限の代替等)
国家試験対策

授業計画

第1回	睡眠	医師
第2回	総論(1)	医師
第3回	総論(2)	医師
第4回	各論(1) うつ病	医師
第5回	各論(2) 統合失調症	医師
第6回	各論(3) 認知症	医師
第7回	各論(4) 認知症②	医師
第8回	各論(5) 神経症	医師
第9回	精神科における基本的な安全管理 疾患の分類、入院と生活環境、行動の制限、看護師の役割、薬剤の影響 統合失調症の特徴と看護	看護師
第10回	統合失調症の特徴と看護 妄想性障害の特徴と看護	看護師
第11回	アルツハイマーの特徴と看護	看護師
第12回	気分障害の特徴と看護 双極性障害、うつ病、アルコール依存	看護師
第13回	身体疾患の合併の特徴と看護 がん、肺炎、骨折	看護師
第14回	精神看護まとめ	看護師
第15回	各論(6) パーソナリティ障害 筆記試験	医師

授業方法

講義

教科書

精神障害をもつ人の看護 精神看護学②メヂカルフレンド社

評価方法

筆記試験